

CO・OP共済「《あいぷらす》プラチナ 85 パンフレット」 UCDA 認証「伝わるデザイン」を取得！

～誰もが読みやすく理解しやすいパンフレットを目指して～

コプ共済連（日本コプ共済生活協同組合連合会、代表理事理事長：笹川 博子）は、2026年6月に改訂した「《あいぷらす》プラチナ 85 パンフレット」において、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA）より「伝わるデザイン」認証を取得しました。



■UCDA 認証「伝わるデザイン」とは

「伝わるデザイン」は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（UCDA）が提唱する認証制度であり、高齢者を含む多様な利用者に対して、情報が正確かつ分かりやすく、誤解なく伝わるかという観点から評価されるものです。

視認性（見やすさ）に加え、情報構造、表現の適切性、理解のしやすさ等を総合的に評価する点が特徴であり、「見やすいデザイン」認証の上位に位置づけられています。

■背景・目的

「《あいぷらす》プラチナ 85」は、満 65 歳～70 歳までの方がご加入でき、満 85 歳まで保障が続くシニア向け共済商品です。

高齢者向けの情報提供にあたり、情報の正確さと同時に「誰にとっても読みやすく、理解しやすい構成・表現」をこれまで以上に追求し、改善を進めることで本認証の取得に至りました。

■主な改善ポイント

組合員の皆さまが安心して理解し、判断できるよう、以下の観点で改善を行いました。



①高齢者にも配慮した視認性の向上

- ・文字サイズや行間、レイアウトの見直し
- ・色覚特性にも配慮した配色設計

②用語・表現の平易化

- ・専門用語をできる限り平易に整理
- ・「正確さ」と「分かりやすさ」の両立

③評価を活用した制作プロセスの改善

- ・UCDA 評価に基づく改善ノウハウの蓄積
- ・情報設計の体系化で「伝わる」パンフへ

■今後の取組

ＣＯ・ＯＰ共済は今後も、利用者の視点に立った情報設計の改善を重ね、「**便利でやさしさと安心を感じる手続きができる姿**」の実現に向けて、各種ご案内や手続きの質向上に取り組んでまいります。

■コープ共済連について

日本コープ共済生活協同組合連合会（略称：コープ共済連、代表理事理事長：笹川 博子）はＣＯ・ＯＰ共済を取り扱う、主に宅配・店舗事業を行う各地域の生協と、日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連）が共同して設立した共済事業を専業とする連合会です。

ＣＯ・ＯＰ共済は「自分たちに必要な保障商品を自分たちで開発し、育てること」を軸に、組合員の皆様の声をもとに商品開発を行い、保障内容をより良く改定してきました。特に、子ども・女性の保障分野の加入者が多く、子育て世帯からご支持いただいています。

お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部（担当：伊藤/本間）

TEL：03-6836-1320／FAX：03-6836-1321（平日 10時～17時 土日除く）

e-mail：kyosaiinfo@coopkyosai.coop

